

学校の教育目標：自ら考え、心豊かに、たくましく生きる徳田っ子の育成

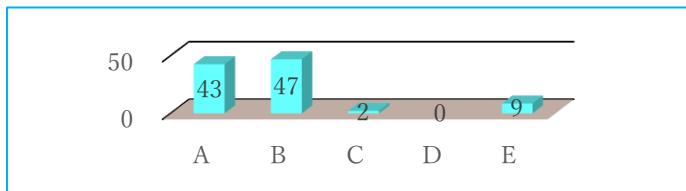
2学期末には、アンケートにご回答いただき、ありがとうございました。その結果をもとに、教職員一丸となって3学期の教育活動をさらに改善・充実させていただきますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

## 「学校教育に関するアンケート結果」より

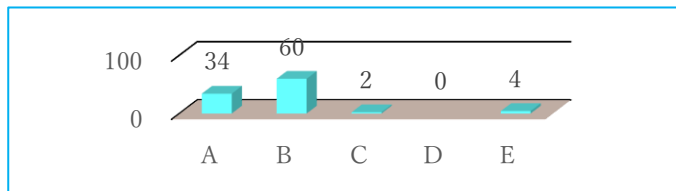
A：あてはまる B：ややあてはまる C：あまりあてはまらない D：あてはまらない E：わからない(%)

### 学校運営

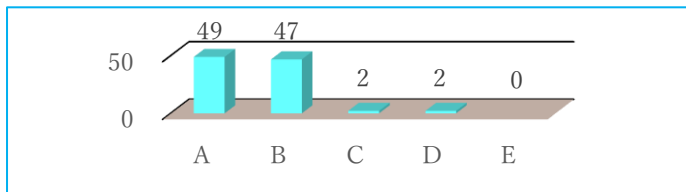
1 徳田小は「一人一人を大切に、活力と創意と潤いに満ちた学校」である。



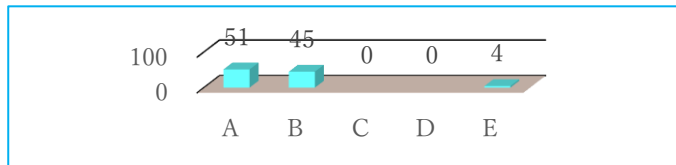
2 徳田小の子どもは「めざす児童像」へと成長している。「自ら考える子 元気でがんばる子 明るくやさしい子」



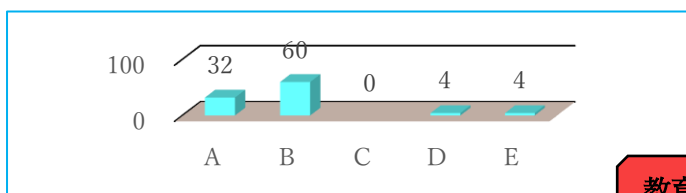
3 教職員は熱心に子どもたちの指導に当たっている。



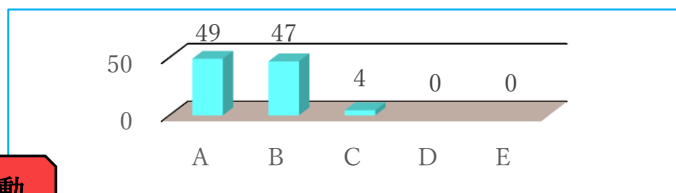
4 教職員は子どもや保護者・地域の声に耳を傾け、きちんと対応している。



5 徳田小は、子どもたちにとって、学びやすい環境・設備になっている。

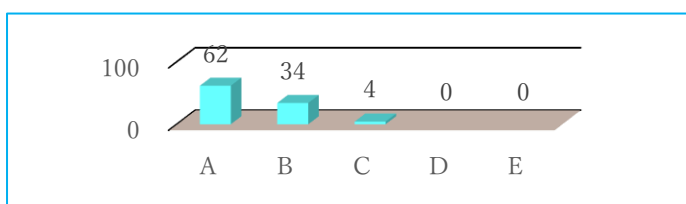


6 学校は事故の未然防止など、安全な学校づくりに努めている。

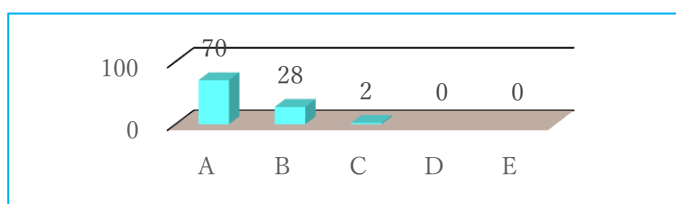


### 教育活動

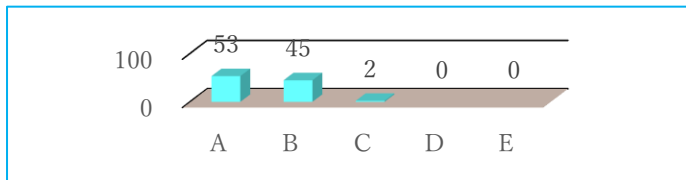
7 子どもは、楽しそうに学校に通っている。



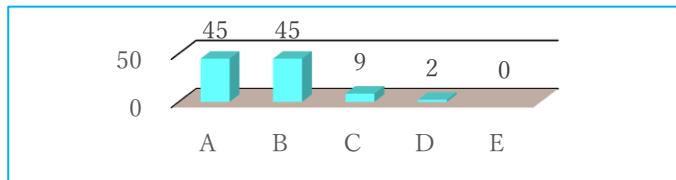
8 子どもは友達と仲良く生活している。



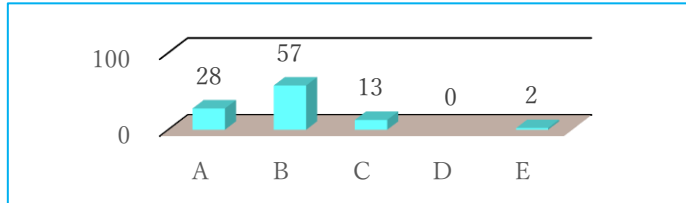
9 子どもは、家族や地域の人に進んであいさつをしている。



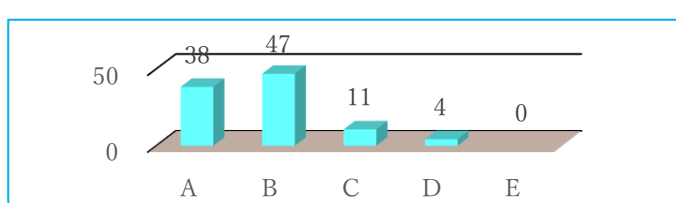
10 子どもは基本的生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯）を身につけている。



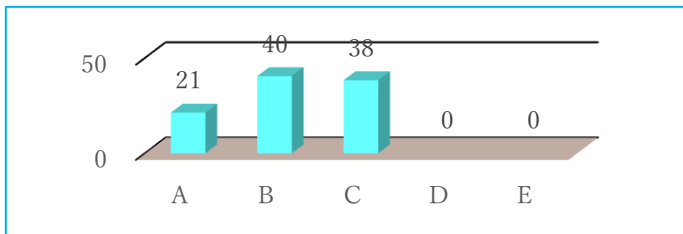
11 子どもは学習内容を理解している。



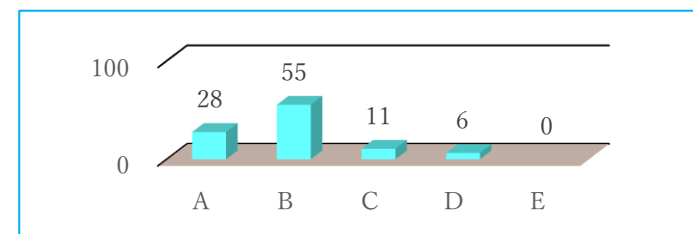
12 子どもは家庭学習をする習慣が身についている。



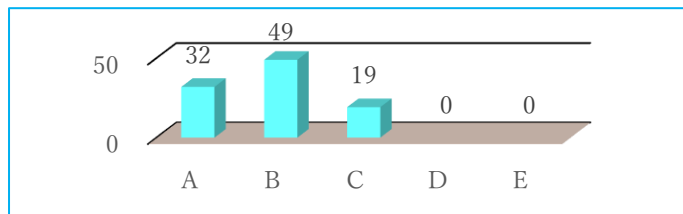
13 子どもは進んで仕事やお手伝いをしている。



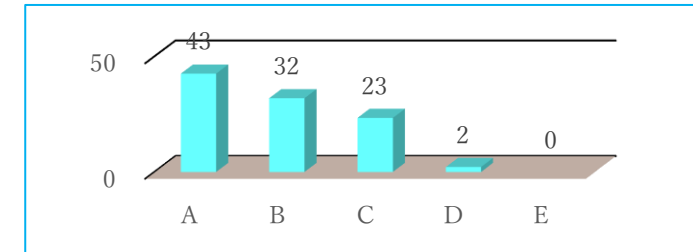
14 子どもは約束や時間を守っている。



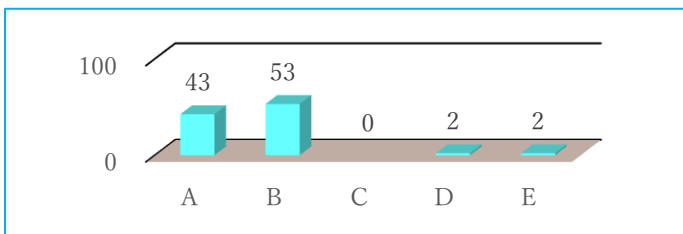
15 子どもは体力づくりをしたり、外で元気に運動したりしている。



16 子どもは、学校での出来事をよく話す。



17 学校の教育方針や活動の様子が、学校だよりや学年だより、ホームページ等で分かりやすく伝えられている。



**ご協力ありがとうございました。**

どの項目も肯定的なご意見（A・B合わせて 80%以上）を頂きましたが、少数ながら否定的なご意見（CやD）もありました。このことについては、真摯に受け止め、改善に向けて、努力していきたく思います。また、ご家庭にあっては、家庭学習の見取をしていただき、習慣化を図っていただくことをお願いします。

**自由記述欄には次のようなご意見がありました。**

○ **失敗したらいけないというのではなく、失敗しても大丈夫ということを教えてください。**

徳田小学校は小規模な学校なので、児童一人一人の活躍の場が多くあります。学校生活の中で、児童が自分の考えを表現したり、様々な活動に挑戦したりする体験を繰り返す中で、教職員は、児童の失敗への恐怖心を取り除くような支援や言葉がけを行い、のびのびと表現できる児童の育成を図ります。

○ **高齢者との地域交流。他校との交流活動。社会見学。徳田をふるさとと思える体験活動。**

今年度徳田小学校では、公民館活動への積極的な参加や ICT 遠隔合同授業、田滝小との直接交流、田野小と合同の自然の家活動、学年ごとの社会見学の実施（予定含む）等を行ってきました。今後も、これらの活動の充実を図っていきます。

○ **「ありがとうございます。」がきちんと言える子が多いように思います。**

児童も肯定（A・B）の割合はほぼ一致していました。しかし、否定（C・D）の回答もありましたので、学校としましては、これらの回答がゼロとなるよう、継続して指導を続けていきます。

○ **複式の3・4年生の為に、可能な限り体制を整えて頂いている事に深く感謝します。12月の徳田っ子タイムズの校長先生の最後のお言葉を先生方一人一人が意識していただけると期待しています。**

今年度も技能教科を複式にし、主要教科を単級で指導しながら、児童の学力保障に取り組んできました。今後も、単級の編成児童数には満たないと予想されるので、児童の学力保障に対しては、教職員一丸となり取り組んでいきます。

○ **学習発表会では、どの学年も短い練習期間だったと思いますが、よく頑張っていたと思います。わが子以外の子どもさんの一年間の成長も感じる事ができ、小さい学校ならではの良さだと思いました。先生も大変だと思いますが、3学期もよろしくお願いします。**

授業時数の確保のため、学習発表会の練習期間は短くなっています。この期間、児童は集中して練習に取り組んでいました。それだけに、我々も児童の成長を実感できた行事のひとつになっています。ご家庭でも練習にご協力いただけたことに感謝しております。

○ **ICTを実施する学校同士が近すぎるのでは？(どうせやるなら、県外や市外、海外とやる方がお金をかける意味があるような…)子どもが少ないのなら、統合すべきでは？**

ICTを活用した遠隔合同授業は、「多様な意見や考えに触れ、自分の考えを広げる」という目的の他に、「中1ギャップの解消」も目的のひとつです。ですから、丹原東中校区の小学校で取り組んでいます。現時点での西条市の考えは、学校統合はしないということです。